

川を起点に賑わい拡がる 持続可能なかわまちづくり

聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり(東京都多摩市)

受賞者

聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会
一般社団法人聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント
東京都多摩市

河川

多摩川水系・多摩川



評価ポイント

- ★ 市が周辺開発と連携しながら広場を整備・占用し、地元商店会と民間事業者から成るエリアマネジメント団体が運用管理を担い、関係主体と調整し活用ルールを充実させながら活動を実践・継続する取組は、都市部のかわまちづくりの参考になる。
- ★ 椅子などの備品や遊び道具のレンタル事業によりイベントではなく日常的な河川敷利用に向けて取り組むとともに、愛称・ロゴマークを決定し行政や企業が広く使用することで認知度向上につなげる取組を行っている。

取組内容

- ✓ 隣接エリアとの一体的な整備で水辺に賑わいを創出

駅近くの河川空間には芝生広場「せいせきカワマチ」を、堤防天端にはキッチンカー駐車場や案内看板を設置して新たな賑わい拠点を創出し、隣接エリアの開発とあわせて地域全体での活用を推進。
- ✓ 年間を通じて市民に親しまれる河川空間づくりに寄与

社会実験を経て広場の利用ルールを設定し、民間事業者や地域団体による多様な収益事業やイベント活用を展開したことで、親水軸を通過する歩行者数が増加し、イベント時・日常を問わず市民に親しまれる河川空間へと変化。

推進体制

管理運営体制図

【協議会】聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会 (令和4年8月設立)

●地域の自治会や団体、商店会、民間事業者で構成(事務局:多摩市)

●かわまちづくり推進についての方針の検討や確認

●「都市・地域再生等利用区域指定」における地域合意を担う

方針の確認

活動報告

自主イベントも実施

【運営管理】一般社団法人 聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント (令和5年9月設立)

●協議会構成団体の三者で設立(桜ヶ丘商店会連合会、京王電鉄株式会社、東京建物株式会社)

●協議会で確認された方向性に基づき、かわまちづくりの取組を実践する

●市との協定・地域合意に基づき、せいせきカワマチの管理運営を担う

市が事務局を担う

連携・情報共有

【河川管理者】国土交通省 京浜河川事務所

●都市・地域再生等利用区域の指定

●占用許可

●都市・地域再生等利用区域の指定要望

●許可申請

●占用料

東京都

【占用主体】東京都多摩市

●聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり計画の推進・全体調整

●聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会の事務局

連携・情報共有

聖蹟桜ヶ丘エリア活性化の推進に関する連携協定

利用承認・活動支援

利用相談・申請

せいせきカワマチ利用者

※営利・団体利用の場合、個人利用は申請等不要。

せいせきカワマチ使用件数

キッチンカー駐車場

芝生広場

R5年度(10~3月)

R6年度(4~9月)

70

80

18

34

親水軸を通過した歩行者数

R5年度(10~3月)

R6年度(4~9月)

5,600

118,400

基本データ

計画名称

聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり

登録年度

令和2年度

問合せ先

多摩市行政管理課

推進主体

聖蹟桜ヶ丘かわまちづくり協議会 一般社団法人聖蹟桜ヶ丘エリアマネジメント 他